

予防接種

市では、子どもと大人の予防接種に助成（全額又は一部）を行っています。予診票が届いたら、計画的に予防接種を受けましょう。



■予防接種の受け方



予防接種の種類	生ワクチン● 不活化ワクチン○	回数等	予診票の送付時期	対象者	備考
A類 病気のまん延を防止する目的で実施する予防接種。有効期限内の接種費用は無料。					
BCG	●	1回	生まれた月の翌月下旬	1歳未満	
B型肝炎	○	3回	生まれた月の翌月下旬	1歳未満	
ロタ	●	2回 (1価ワクチン)	生まれた月の翌月下旬	生後6～24週	
		3回 (5価ワクチン)	生まれた月の翌月下旬	生後6～32週	
Hib	○	初回（3回）	生まれた月の翌月下旬	生後2月以上5歳未満	
		追加（1回）	1歳のお誕生月の翌月中旬		
小児肺炎球菌	○	初回（3回）	生まれた月の翌月下旬	生後2月以上5歳未満	
		追加（1回）	1歳のお誕生月の翌月中旬		
4種混合 (ジフテリア・百日せき・破傷風・ポリオ)	○	1期初回（3回）	生まれた月の翌月下旬	生後2月以上7歳6月未満	
		1期追加（1回）	1歳のお誕生月の翌月中旬		
MR（麻しん風しん）1期	●	1回	1歳のお誕生月の翌月中旬	1歳以上2歳未満	
MR（麻しん風しん）2期	●	1回	6歳になる年度の4月	令和5年度に6歳になる児童	
MR（麻しん風しん）5期	●	1回	5月～6月	昭和37年4月2日～ 昭和54年4月1日生まれの方	令和6年度まで延長 抗体検査で抗体の有無を確認してから接種
水痘	●	2回	1歳のお誕生月の翌月中旬	1歳以上3歳未満	
日本脳炎	○	1期（3回）	3歳のお誕生月下旬	3歳以上7歳半未満	
		2期（1回）	9歳のお誕生月下旬	9歳以上13歳未満	
		2期（特例）	18歳になる年度当初	平成7年4月2日～ 平成19年4月1日生まれの方	※接種期限は20歳未満
2種混合 (ジフテリア・破傷風)	○	1回	小学校6年生時の年度当初	11歳以上13歳未満	
子宮頸がん	○	3回	小学校6年生時の年度当初	小学6年～高校1年相当の女子	令和4年4月より積極的勧奨が再開されました
	○		4月～5月	平成9年4月2日～ 平成19年4月1日生まれの方	※令和4年4月より開始 ※接種期限は令和7年3月末まで

B類 個人の病気を予防する目的で実施する予防接種。市の助成あり。接種費用との差額は自己負担。

季節性インフルエンザ	○	1回	9月下旬	65歳以上の方	市の助成額：1,000円 年齢基準日：令和5年10月1日
成人用肺炎球菌	○	1回	5月上旬	令和5年度に65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳になる方	市の助成額：3,000円 過去に成人用肺炎球菌の予防接種を受けた方は対象外です。

任意接種 基本的に自己負担で受ける予防接種。市の助成あり。接種費用との差額は自己負担。

季節性インフルエンザ	○	2回	9月下旬	生後6月※1～小学校6年生	市の助成額：1回1,000円（計2回） 予診票の再発行はできません。
おたふくかぜ	●	1回目	1歳のお誕生月の翌月中旬	生後12月～生後24月未満 (2歳未満)	市の助成額：1回3,000円（計2回） 予診票の再発行はできません。
		2回目	6歳になる年度の4月	令和5年度に6歳になる児童 (年長児)	

※1 令和5年4月1日以降に生まれた方は、生後6月になったら知覧保健センターまでお問い合わせください。

◆お問い合わせ先 知覧保健センター（保健予防係） 0993-58-7221

「健康診査等受診希望調査票」は提出されましたか？
希望調査を未提出の方や、各種健(検)診を受診しないと回答されている方には健(検)診のご案内は届きません。

ご提出がまだの方は、お早めにご提出ください。

健(検)診
申し込みましたか？



令和5年度 集団健(検)診のお知らせ

特定健診(集団)

胃がん・大腸がん・肺がん検診の同時受診可

対象者 40歳以上の方(国保)

日程(予定) 額娃 7月26日(水)～29日(土)
知覧 8月1日(火)～5日(土)
川辺 7月15日(土)～18日(火)

特定健診

日頃の生活習慣を振り返るチャンスです
受診後のサポート体制も充実！

大腸がん・肺がん検診

対象者 40歳以上の方

日程(予定) 額娃 7月26日(水)～29日(土)
知覧 8月1日(火)～5日(土)
川辺 7月15日(土)～18日(火)

大腸がん 近年、患者数が増加傾向
肺がん 鹿児島県のがん死亡率第1位

胃がん検診

大腸がん・肺がん検診の同時受診可

対象者 40歳以上の方

日程(予定) 額娃 9月26日(火)～30日(土)
知覧 10月6日(金)・7日(土),
10月11日(水)～13日(金)
川辺 9月12日(火)～16日(土)

日本人がかかりやすいがん

乳がん・子宮頸がん検診

完全予約制で、待ち時間短縮!!

対象者 (乳) 40歳以上の女性
(子) 20歳以上の女性

日程(予定) 額娃 10月25日(水)～28日(土)
知覧 11月7日(火)～11日(土)
川辺 10月15日(日)～19日(木)

乳がん 女性がかかるがん第1位
子宮頸がん 近年、20歳代での増加が顕著

* 健(検)診のご案内は、2週間前までに送付予定です。

* 健(検)診会場は、各地域の保健センターになります。

ご存知ですか？

じつはいま… **が がん** が増えています。

2人に1人ががんになり、3人に1人ががんで亡くなっています
でも
早期に見つかる**90%以上が治ります！！**



だから、検診による
早期発見が
大切です！



新型コロナウイルス感染症対策について

* 新型コロナウイルス感染症対策として、受診日時を指定します。

指定された日時での受診にご協力ください。

* 感染症の状況により健(検)診を延期・中止することがあります。

有償ボランティア

立ち上げてみませんか？

よかれと思って手伝ったけど、たくさんお礼をもらって気を使った方も・・・。

今は、困っていないから大丈夫って方も・・・。

気兼ねなく、ワンコインでできる仕組みを作ってみませんか？

5年後、10年後を想像してみてください。自分がちょっと困ったと感じたときに気兼ねなく頼める仕組みを作りませんか？

本市では、ちょっとした困りごと（ゴミ出しができなくなった、電球をとりかえてほしい、買い出し、庭掃除など）を地域で支え・支えられる仕組み（有償ボランティア）の立ち上げをお手伝いしています。

地域（地区単位、校区単位、自治会単位）で有償ボランティアの仕組みづくりをご検討中の方や興味がある方は、担当係までご相談ください。

南九州市役所 長寿介護課地域包括ケア係 0993-56-1111 南九州市社会福祉協議会 0993-83-3961

先進地域「清水お助け隊」を紹介をします。

清水地区では、令和4年5月1日に有償ボランティア「清水お助け隊」を発足させました。

【清水お助け隊とは】

地域の支え合いは、支える人が楽しく活動することが大切です。一部の人が支える仕組みではなく、誰もが自分のできる時間にできることを行い、誰かの支えになるという考え方で、住民総ぐるみの「お助け隊制度」を目指しています。

【有償ボランティアの作業一覧】

- ①ゴミの分別・ゴミ出し等
- ②買い出し③庭の草取り、庭掃除、庭木の伐採（高所作業は除く）
- ④布団干し
- ⑤家具の移動
- ⑥家の周りの片付けなどのボランティア作業です。

住み慣れた清水地区で住み続けられるために何が必要かを清水の10年計画を作成する「清水の明日を語る会」で話し合いました。

将来のために、今のうちから仕組みづくりが必要であるということで、「お助け隊」を発足することにしました。現在64人の隊員が登録されています。

お助け隊 活動紹介



清水地区お助け隊代表
蘭田眞弘さん

ゴミ捨ての依頼者は、一人暮らしの人が多く、ゴミを受け取るときに顔を合わせて、相談ごとやたわいない話をしたりして楽しい交流をしています。



清水地区公民館長
下蘭宏一郎さん

これまで、子や親せき、近所の方に頼んで解決していた生活の中の困りごとが、住民が減り高齢化が進んでくると、頼むことが難しくなってきます。誰もが利用でき、料金が決まっているお礼などの気遣いがいらぬ制度で利用者に好評です。公民館事業や地域活動でも活用しており、お助け隊が担う役割は大きくなっていくと思われます。